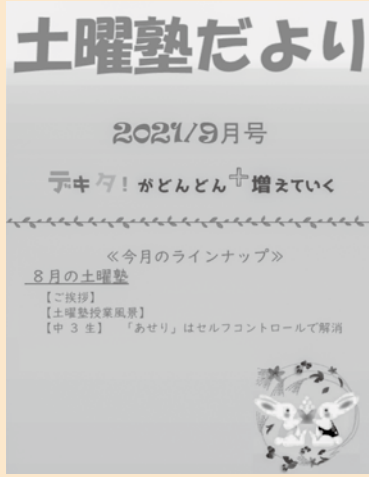


箱根土曜塾からのお知らせ No. 6

～「土曜塾だより」について～



箱根土曜塾では、毎月1回、「土曜塾だより」を発行しています。令和2年度は紙媒体でしたが、令和3年度からは保護者宛てにメールで送信しています。9月号では、運営会社からのあいさつ、授業風景の写真、『「あせり」はセルフコントロールで解消』という内容を掲載しています。今後も土曜塾や高校入試に関係する情報などを発信していきます。

箱根土曜塾についての詳細は、学校教育課まで! (☎85-7600)

箱根町『分離型』一貫教育のはなし

今月は英語教育の取り組みを紹介します。小学校における英語教育については、平成23年度から5・6年生で「外国語活動」が必修化されましたが、令和2年度からは3・4年生で「外国語活動」が必修化され、5・6年生では新たな教科「外国語」として必修化されました。

このため、小学校で英語を専門に教える教員を新たに1名配置し、外国人英語講師と一緒に各小学校を巡回して指導しています。具体的には、月曜日は箱根の森小学校、火曜日は湯本小学校、水曜日は箱根の森小学校と仙石原小学校、木曜日は湯本小学校、金曜日は仙石原小学校で勤務し、5・6年生には毎週2時間、3・4年生には毎週1時間、英語を教えており、1・2年生にも隔週1時間、英語に親しむ時間を設けています。

また、中学校においては、現在、英語の教員が3名配置されており、小学校と同様に外国人英語講師と一緒に指導しています。

さらには、町内在住の小・中学生が英語検定を受験する際の検定料を全額補助するとともに、年1回、星槎箱根キャンパスを会場にして、受験しやすい環境も整えています。

町では、各学校の代表の教職員と教育委員会を代表する職員で構成する「英語教育推進プロジェクト」を組織し、各学校が足並みを揃えて英語教育に取り組んでいます。

ご家庭においても、子どもが英語や外国の文化に触れ、英語を楽しめる環境づくりをしていただくと、子どもの英語力を伸ばす一つの方法になります。



小学校における英語の授業の様子 (写真右は外国人英語講師のグレイス先生)



小学校で英語を教えている古木先生

奨学金・入学資金の貸し付け/学資融資保証料補助金制度

奨学金

対象 高等学校、専修学校、高等職業技術校などに来年入学予定の方および在学中の方（高等学校卒業後に専修学校などに就学した場合は対象外）

貸付金額 授業料（私立高等学校等就学支援金などを除いた実費以内）、交通費（高等学校等通学費補助金を除いた実費以内）

返還期間 高等学校などを卒業し6か月を経過した後または返還猶予期間を満了後10年以内

高等学校等入学資金

対象 私立高等学校などに来年入学予定の方

貸付金額 50万円以内（入学時納入額以内）

返還期間 高等学校など卒業後または返還猶予期間を満了後5年以内

大学等入学資金

対象 大学、短期大学、専門学校などに来年入学予定の方

貸付金額 100万円以内（入学時納入額以内）

返還期間 大学などを卒業後5年以内

【共通事項】

提出書類 所定の願書、連帯保証人2人（うち1人は法定代理人）の印鑑証明書各1通など

※法定代理人、連帯保証人の方の所得制限などがあります。

提出場所 箱根中学校在籍者は箱根中学校、その他の方は教育委員会学校教育課

申込期間 令和4年1月31日（月）まで（受験申し込み時点で願書提出可。貸付時期は合格発表後）

※申込期間中に書類を提出できない方は、相談してください。

学資融資保証料補助金

対象 高等学校、大学などに在学する生徒または学生の保護者で、(株)日本政策金融公庫、町内所在の金融機関から教育資金の融資を受け、融資保証料を支払った方

補助金額 融資保証料の全部または一部（8万5,000円以内）

箱根町駅伝競走大会中止について

12月4日(土)に開催を予定していた箱根町駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎8517601



提出書類 所定の申請書、融資決定証明書、融資保証料などの納入証明書、学校の入学許可書または在学証明書

提出場所 教育委員会学校教育課

申込期間 融資を受けた日から3か月以内（奨学金および入学資金との併用は不可）

申込・照会先 教育委員会学校教育課 ☎8517600



「家庭教育を考える」～地域でささえる・地域へつなぐ～

保育には豊かな実体験と人との関わりが欠かせません。このことは保育をしていくうえでどんな時代でも変わらない大事なことであり、また幼稚園の中だけでは補えきれないものです。

コロナ禍ではありますが今年も寄木細工や七福神、芦ノ湖などその土地にある文化や歴史に直接触れ、地域の方から話を聞き、子どもの興味が広がっていきました。野菜の苗植えや収穫も地域の方と一緒にいい、直接土に触れ生長していく過程を見て、食に対しての関心も深まりました。そして何よりその都度掛けてくださる温かい言葉と眼差しの中で育つ子ども達は、自己肯定感が育まれ、郷土を好きになり人と関わることが楽しくなります。

どんなにICTが教育の中に取り入れられるようになって、人は人との関わりの中でしか人にはなれません。地域に出ると子ども達を共に育てようというチームワークのようなものを感じます。大人たちのそのような姿勢を子ども達は肌で感じていると思います。

箱根幼稚園 ☎83-6159



照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601